

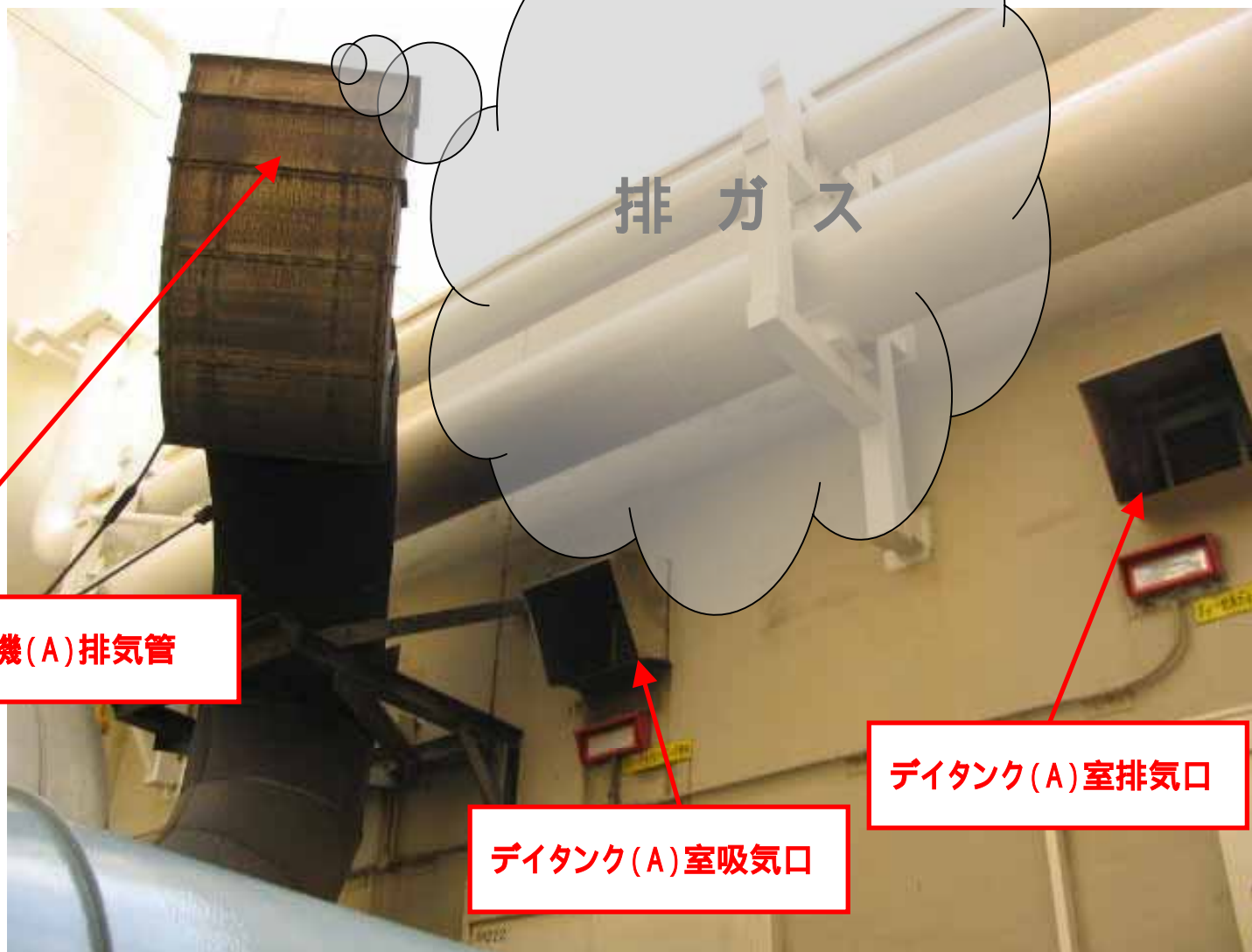
## 2号機 原子炉建屋2階における自動火災報知設備の作動(非火災報)について (続報)

平成 17 年 10 月 21 日

発生号機	2号機 (定期点検中) : 沸騰水型、定格電気出力84万キロワット
発生年月日	平成17年10月20日
発生時の状況	平成17年10月20日午後2時33分、原子炉建屋2階ディーゼル発電機ダイタンク(A)室(放射線管理区域外)において、自動火災報知設備が作動しました。 直ちに現場の確認を行い、火災ではないことを確認しました。 <a href="#">平成17年10月20日お知らせ済み</a>
原因	機能確認のために運転していたディーゼル発電機(A)の排ガスが、ダイタンク(A)室の吸気口から室内に入り込み、火災報知器を動作させたと推定しました。
対策	排ガスにより火災報知器が動作しないような設備の改善を検討していくとともに、同改善が完了するまでの間にディーゼル発電機の機能確認を行う際は、当該室に監視人をつけ運転を実施することとします。
<a href="#">お知らせ基準</a>	「表2 - 16」に該当します。

以上

# ディーゼル発電機(A)排気管とデイトンク室吸排気口



ディーゼル発電機(A)排気管

デイトンク(A)室吸気口

デイトンク(A)室排気口